vol.78
2022.9
H-SATT

農林水産省 近畿農政局（兵庫県拠点）

農政局だより@ひょうご

〒650-0024
神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎
TEL:078-331-5924　email:hyogo28_hsatt_kinki@maff.go.jp

稲美町農業青年クラブの方たちと意見交換を行いました

近畿農政局兵庫県拠点は、９月８日(木)に、稲美町農業青年クラブに所属している農業者８名と意見交換を行いました。

冒頭、同クラブ会長のあいさつの後、当拠点から本年７月に施行された「みどりの食料システム法」についての情報提供を行いました。
続いて、日本政策金融公庫から「農業改良資金（農業者向け）について」、加古川農業改良普及センターから「肥料高騰対策支援について」、JA兵庫南から「獣害対策について」などの情報提供がありました。

その後の意見交換では、環境に配慮した持続的農業について、たい肥に関し「活用したいが保管場所がない」「供給側（畜産農家）とのタイミングが合わず欲しい時に手に入らない」など様々な意見が寄せられました。

当拠点では、今後も関係機関と連携を強化し、意見交換などを通して農業者とネットワークを構築し、現場の課題を解決するために必要とされる支援策などの情報提供を行ってまいります。

農業青年クラブ（4Hクラブ）とは

将来の日本の農業を支える20～30代前半の若い農業者が中心となって組織され、農業経営をしていくうえでの身近な課題の解決方法を検討したり、より良い技術を検討するためのプロジェクト活動を中心に、消費者・他クラブとの交流や地域ボランティア活動を行っています。

稲美町農業青年クラブは、稲美町の20代～40代の農業者（専業）約20名で構成。
主に、学校への食育やじゃがいもなどの収穫体験、地域のイベントでの農産物販売などを行っています。

GAP、有機農業・環境保全型農業の意欲的な取組を募集しています

表彰部門：GAP部門及び有機農業・環境保全型農業

農林水産省は、持続可能な農業の確立を目指し意欲的に経営や技術の改善等に取り組んでいる農業者等を表彰する「**令和4年度未来につながる持続可能な農業推進コンクール**」を実施しています。
GAPの実践や有機農業・環境保全型農業に取り組んでいる農業者等の募集を行っていますので、奮ってご応募ください。

●募集締切：令和4年10月21日(金)まで

詳しくは
https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/r4_konkuru.html

農林水産省

キラリ☆現場にて

～有機栽培のニンニクを多可町の特産品に育てたい！～

〈多可町・(株)アグリブライト　代表取締役　藤岡啓志郎さん〉

多可町で農業を営む「㈱アグリブライト」の藤岡啓志郎さんにお話を伺いました。

－農業をはじめたきっかけは－

人を健康にしたいと製薬会社への就職を考え大学院へ進学しましたが、勉強するうちに予防医学に興味を抱き、病気になってしまってから治すより、病気を未然に防ぐ身体づくりが大事と考え、大学院を中退し実家が営んできた農業をする決心をしました。

19か月のアメリカでの農業研修から戻り、すぐに就農し、4か月後に(株)アグリブライトを設立しました。

ニンニクの圃場

－アグリブライトの有機栽培について－

ニンニク4.7ha(うち2haを有機ＪＡＳ認証、2.7haを無農薬で栽培）、黒大豆(丹波黒) 6.4ha、水稲は酒米(山田錦) 6ha（うち１haを有機JAS認証、５haを特別栽培米）、主食用・米粉用として１ha、ヒノヒカリ、ミズホチカラを無農薬、無化学肥料で栽培しており、現在も有機JAS認証拡大中です。

また「熟成黒にんにく」の製造・販売や「有機山田錦」を焼き菓子の原材料として洋菓子店へ提供しています。

－今後の夢や目標は？－

体に良いニンニクの栽培面積を拡大し、有機栽培のニンニクを多可町の特産品に育てたいと思っています。

また、高齢化による地域の耕作放棄地問題にも取り組み、アグリブライトの下、藤岡農場のほかに様々な有機栽培農場と新規就農者の仲間を増やして、地元・多可町の地域活性化に貢献したいと考えています。

ニンニクでみんなを元気に！

★熟成黒にんにく「黒葫玉(こっこおう)」・・・平成30年度「五つ星ひょうご」選定商品。
ＪＡみのり直売所のふれすこ西脇店、社店に出荷。

★㈱ハニーマザーの「山田錦の焼き菓子」・・・令和４年より有機山田錦を原材料として契約栽培。
★丹波黒の枝豆の収穫体験農場をこの秋から開設予定。

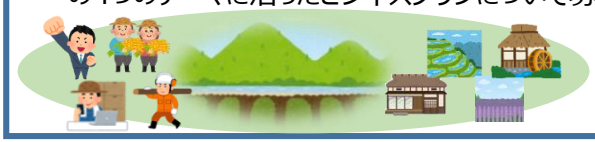
令和4年度　農山漁村発イノベーション
INACOMEビジネスコンテスト募集について

農林水産省では、農林水産物や農林水産業に関わる多様な地域資源を活用し、新事業や付加価値を創出することによって、農山漁村における所得と雇用機会の確保を図る**農山漁村発イノベーションの推進**に取り組んでおり、その一環として、農山漁村に新たなビジネスの創出を促す「**INACOME（イナカム）**」を実施しています。

このたび、INACOMEにおいて、地域資源を活用したビジネスを対象としたビジネスコンテストの開催に向けて、

「地域資源」×他分野との連携　「地域資源」×関係人口・担い手対策　「地域活性化」×DX推進　フリーテーマ

の4つのテーマに沿ったビジネスプランについて募集しています。



応募締切：令和4年10月21日（金）

詳しくは
https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/220905.html

令和5年度農林水産予算概算要求の概要について

農林水産省

農林水産省は、令和4年8月31日、令和5年度農林水産予算概算要求を取りまとめました。

概算要求の総額は、対前年度比117.7%の**2兆6,808億円**となっています。

世界の食料需給を巡るリスクの顕在化に対応するとともに、農林水産業の成長産業化と農山漁村の次世代への継承を実現するため、「農林水産業・地域の活力創造プラン」等に基づき、**食料安全保障の確立**と**農林水産業の持続可能な成長を推進する**ための予算を要求しています。

【重点事項】

1. 生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施、需要拡大の推進
2. 2030年輸出5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出力強化、食品産業の強化
3. 環境負荷低減に資する「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた政策の推進
4. スマート農林水産業、eMAFF等によるデジタルトランスフォーメーション（DX)の推進
5. 食の安全と消費者の信頼確保
6. 農地の効率的な利用と人の確保・育成、農業農村整備
7. 農山漁村の活性化
8. カーボンニュートラル実現に向けた森林・林業・木材産業によるグリーン成長
9. 水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化

今回の概算要求の重点事項や主な事業の概要資料（PR 版）などは、農林水産省のホームページに掲載されていますのでご覧ください。 https://www.maff.go.jp/j/budget/r5yokyu.html

次世代型の農業支援サービス関連施策をわかりやすく提供しています

農業支援サービスに取り組んでいる又は取り組もうとする事業者を対象に、これらの事業者が活用できる主な施策（出融資、保証制度、税制、補助金等）を取りまとめました。
今後も、事業メニューの変更・追加や民間サービスの進展に応じて、適宜更新する予定です。
事業者のみなさま、ぜひご活用ください。

詳しくは
https://www.maff.go.jp/j/kanbo/smart/attach/pdf/nougyousien-6.pdf

肥料価格高騰対策のごあんない
～肥料価格高騰に直面する農家の皆様を支援します～

肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の低減に向けて取り組む農業者の皆様の**肥料費を支援**します。

- **支援の対象となる肥料**
  令和4年6月～令和5年5月に購入した肥料（本年の秋肥と来年の春肥として使用する肥料）
- **支援の内容**
  化学肥料低減の取組を行った上で前年度から増加した肥料費について、その **7 割**を支援金として交付します。

支援金 ＝ （当年の肥料費 － 当年の肥料費÷価格上昇率÷使用量低減率）× 0.7

（価格上昇率：統計データを基に決定／使用量低減率：0.9）

- **申請の方法**
  農業者グループで申請してください。
  申請先や申請期限は、都道府県・市町村、またはお近くの農協、肥料販売店にお問い合わせください。

詳しくは https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_hiryo/220729.html

⑭道の駅　ようか　但馬蔵（たじまのくら）

～ふれあい、味わい、にぎわい、くつろげる空間～

駅長の奥田英治さん

道の駅「ようか但馬蔵(たじまのくら)」は、国道９号に隣接し、北近畿豊岡自動車道の八鹿氷ノ山インターチェンジに隣接するなど、交通の要衝に位置しています。但馬地域内の観光情報、気象・交通情報、地域文化等の情報発信基地としての機能を持つだけでなく、地域住民と地域外からの来訪者との交流拠点としての地域連携機能を合わせ持つ施設として、平成18年11月にオープンしました。

蔵をイメージした外観

蔵をイメージした外観と、毎日届く新鮮な野菜、地元の食材でつくられたお土産品など豊富な品揃えが自慢。足湯もあるので旅の疲れを癒すことができます。
但馬蔵一番のこだわりは、養父市内で栽培された新鮮な野菜を取り揃える『野菜蔵』です。リアルタイムで販売状況を確認して随時追加するので、いつ立ち寄っても品揃えが豊富。切花や木工品など、野菜以外の商品も充実しています。

八鹿豚の山椒みそかつ定食

『お食事処』のレストランでは、八鹿豚のとんかつに朝倉山椒のみそだれをつけて食べる、一番の人気メニュー「八鹿豚の山椒みそかつ定食」をはじめ、幻のお米「蛇紋岩米(じゃもんがんまい)」や「但馬牛」など地元の上質な食材にこだわった料理がいただけます。
テイクアウトコーナーでは、名物「八鹿豚まん」やオリジナルの「朝倉山椒ソフトクリーム」をその場で食べることができます。

朝倉山椒のオリジナル商品

『お土産処』では、地元の素材を地元の人々が手作りした素朴でおいしい加工品や、但馬各地の工芸品、駅長おすすめの人気商品「朝倉山椒のロールケーキ」など豊富な品揃えになっています。

ぜひ一度、**道の駅 ようか但馬蔵** に立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

名称：道の駅ようか 但馬蔵（たじまのくら）
所在地：養父市八鹿町高柳241-1
TEL：079-662-3200　　休業日：年中無休
※詳細についてはホームページをご参照ください
HP：http://www.michinoekiyouka.co.jp/

主催：丹波栗フェア実行委員会

丹波栗食べ歩きフェア2022が開催中です

丹波地域で上記フェアが開催されています。また、下記URLにアクセスすると「**丹波栗食べ歩きマップ**」で丹波栗を用いた料理・お菓子等を提供する店舗、栗拾いができる観光栗園が紹介されています。

- 開催期間
  令和4年9月17日(土)～11月6日(日)
- 開催場所
  丹波篠山市・丹波市内一円

詳しくは　http://tambaguri.com/

兵庫の 秋 の風景

丹波地域で採れる大粒の栗“丹波栗”は、古事記や万葉集にも登場するほど歴史があります。江戸時代に名物として京都周辺で人気になり、さらに参勤交代を通じて全国に広まったとされています。

編集後記

彼岸と言えば、道草をした田舎道のあちこちに、彼岸花が美しく咲き誇っていたのを思い出す。兵庫県内でもこの時期には、畦や土手などに一斉に赤い花を咲かせているのを見ることができる。多可町には、白や黄色の彼岸花が咲いているところがあり観光スポットになっていると聞く。
皆さんも近くの農村に出かけて彼岸花の咲いている場所を見つけてみてはいかがでしょうか。
なお、ヒガンバナには全草に強い毒性があり、口にすることで中毒症状を引き起こす可能性があるためご注意を！花は摘んだりせず、鑑賞するだけにしてください。（N・A）

地方参事官ホットライン

農政に関するご相談、事業や制度へのご意見・ご質問などがございましたら、お気軽に地方参事官ホットラインまでお問い合わせ下さい。また、広報誌に対するご意見等もお待ちしています。

TEL：078-331-5924　FAX：078-331-5177